

OpenLab ECM XT Import Scheduler

インストールガイド

注意

文書情報

文書番号 D0035356ja Rev. A.00
エディション 2024年1月

著作権

© Agilent Technologies, Inc. 2024

本マニュアルの内容は米国著作権法および国際著作権法によって保護されており、Agilent Technologies, Inc. の書面による事前の許可なく、本書の一部または全部を複製することは、いかなる形態や方法（電子媒体への保存やデータの抽出または他国語への翻訳など）によっても禁止されています。

Agilent Technologies, Inc.
5301 Stevens Creek Blvd.
Santa Clara, CA 95051

ソフトウェアリビジョン

このガイドは改訂版が発行されるまで、OpenLab ECM XT Import Scheduler プログラムおよび互換性のある OpenLab ECM XT Import Scheduler プログラムのバージョン 2.8 以降に対応します。

保証

このマニュアルの内容は「現状有姿」提供されるものであり、将来の改訂版で予告なく変更されることがあります。Agilent は、法律上許容される最大限の範囲で、このマニュアルおよびこのマニュアルに含まれるいかなる情報に関しても、明示黙示を問わず、商品性の保証や特定目的適合性の保証を含むいかなる保証も行いません。Agilent は、このマニュアルまたはこのマニュアルに記載されている情報の提供、使用または実行に関連して生じた過誤、付随的損害あるいは間接的損害に対する責任を一切負いません。Agilent とお客様の間に書面による別の契約があり、このマニュアルの内容に対する保証条項がここに記載されている条件と矛盾する場合は、別に合意された契約の保証条項が適用されます。

技術ライセンス

本書で扱っているハードウェアおよびソフトウェアは、ライセンスに基づき提供されており、それらのライセンス条項に従う場合のみ使用または複製することができます。

権利の制限

米国政府の制限付き権利について: 連邦政府に付与されるソフトウェアおよび技術データに係る権利は、エンドユーザーのお客様に提供されている権利に限定されています。Agilent は、ソフトウェアおよび技術データに係る通例の本商用ライセンスを、FAR 12.211 (Technical Data) および 12.212 (Computer Software)、並びに、国防総省に対しては、DFARS 252.227-7015 (Technical Data -Commercial Items) および DFARS 227.7202-3 (Rights in Commercial Computer Software or Computer Software Documentation) の規定に従い提供します。

安全にご使用いただくために

注意

注意は、取り扱い上、危険があることを示します。正しく実行しなかったり、指示を遵守しないと、製品の破損や重要なデータの損失に至るおそれのある操作手順や行為に対する注意を促すマークです。指示された条件を十分に理解し、条件が満たされるまで、**注意**を無視して先に進んではなりません。

警告

警告は、取り扱い上、危険があることを示します。正しく実行しなかったり、指示を遵守しないと、人身への傷害または死亡に至るおそれのある操作手順や行為に対する注意を促すマークです。指示された条件を十分に理解し、条件が満たされるまで、**警告**を無視して先に進んではなりません。

アジレントコミュニティ（英語サイト）



アジレントコミュニティ（英語サイト）

1 万人以上のユーザーが参加するアジレントコミュニティで、疑問が解消されるかもしれません。プラットフォーム技術によって構成された、厳選されたサポート資料をご覧ください。同業者や協力者に質問することができます。作業に関連した新しいビデオやドキュメント、ツール、ウェビナーで通知を受けられます。

<https://community.agilent.com/>

目次

1	Agilent OpenLab ECM XT Import Scheduler ソフトウェア	5
	始める前に	6
	ハードウェア要件とソフトウェア要件	7
	Empower アドオンの要件	8
	クライアント/サーバー	8
	ワークステーション	8
	Import Scheduler のインストール	9
	Import Scheduler タスクのアップグレード	10
	Import Scheduler のアンインストール	11
2	付録	12
	営業およびサポートのお問い合わせ先	12

Agilent OpenLab ECM XT Import Scheduler ソフトウェア

Import Scheduler は、Agilent OpenLab ECM XT ソフトウェアのアドオンプログラムです。このソフトウェアは、ラボ内の分析データを自動的に OpenLab Secure Storage へ転送し、バックアップ、およびアーカイブします。

Import Scheduler ソフトウェアを使用することにより、機器ベンダーに依存することなく、機器の測定データファイルを OpenLab Secure Storage へアップロードするようにスケジュールし、転送を自動化することができます。

始める前に

- 1 Agilent OpenLab ECM XT Server をインストールおよび設定します（『*Agilent OpenLab ECM XT インストールガイド*』を参照）。
- 2 OpenLab Client Services をインストールおよび設定します（『*Agilent OpenLab ECM XT インストールガイド*』を参照）。
- 3 ソフトウェアをインストールするコンピュータで最小要件を確認します。ハードウェアおよびソフトウェアの要件については、『*Agilent OpenLab Server および OpenLab ECM XT ハードウェアおよびソフトウェア要件ガイド*』を参照してください。
- 4 ECM XT サーバー名および管理者の資格情報を取得します。

ハードウェア要件とソフトウェア要件

ハードウェアおよびソフトウェアの要件については、『Agilent OpenLab Server および OpenLab ECM XT ハードウェアおよびソフトウェア要件ガイド』を参照してください。OpenLab インストーラの [プラン] ページから、このドキュメント（英語版）を開くことができます。インストールメディアの ¥Setup¥Docs¥EN にも同じドキュメントがあります。ローカライズ版は SubscribeNet からダウンロードしてください。

Empower アドオンの要件

Import Scheduler Empower アドオンは、Empower 3 FR5 クライアント / サーバーおよびワークステーションでサポートされています。

クライアント / サーバー

Empower アドオンを使用する場合、Import Scheduler または Empower アドオンをインストールする前に、Empower 3 FR5 の Empower クライアントが Windows 10 にインストールされている必要があります。Empower のインストールガイドに従って Empower 3 FR5 をインストールしてください。Empower 3 FR5 のインストールが完了したら、9 ページの **「Import Scheduler のインストール」**に進みます。

ワークステーション

9 ページの **「Import Scheduler のインストール」**の手順に従って、Import Scheduler および Empower アドオンを Empower 3 FR5 ワークステーションにインストールしてください。

Import Scheduler のインストール

- 1 OpenLab ECM XT インストールメディアから、**setup.exe** をクリックします。
- 2 ドロップダウンメニューから、**[OpenLab Server/ECM XT]** を選択します。
- 3 **[OpenLab Server Installer]** の **[アドオンインストール]** を選択します。
- 4 **[アドオンインストール]** から **[Import Scheduler のインストール]** をクリックします。



- 5 ライセンス条項を確認して、同意し、**[次へ]** をクリックします。
- 6 **[インストールフォルダー]** ページで、Import Scheduler ソフトウェアコンポーネントをインストールするロケーションとして、デフォルトロケーションを使用するか、任意の**インストールフォルダー**を選択して、**[次へ]** をクリックします。

Agilent では、OpenLab Client Services をインストールしているマシンにのみ Import Scheduler をインストールすることをお勧めします。ECM XT サーバーにはインストールしないでください。
- 7 **[ポートチェック]** ページは、Import Scheduler のウェブアプリケーションへのアクセス専用の**ポート番号**を入力し、**[次へ]** をクリックします。
- 8 Waters Empower™ 3 システムから直接 ECM XT ヘデータをアップロードする場合は、**[アドオンコンポーネント]** ページの **[Import Scheduler - Empower アドオンのインストール]** を選択し、**[次へ]** をクリックします。この機能をインストールしたら、コントロールパネルで追加ライセンスをインストールしてアドオンを有効にする必要があります。
- 9 **[インストールプレビュー]** を確認し、**[インストール]** をクリックします。
- 10 インストールが完了したら、**[次へ]** をクリックします。
- 11 インストールが完了したら、システムを再起動することをお勧めします。**コンピュータを再起動**にチェックをしてください。
- 12 インストールを終了する前に、**[ソフトウェアベリフィケーションの起動]** をクリックし、ソフトウェアベリフィケーションレポートが合格となっていることを確認します。
- 13 **[終了]** ページで、**[終了]** をクリックしてインストーラを終了します。ソフトウェアの使用およびメンテナンスの情報については、『Agilent OpenLab ECM XT Import Scheduler 管理者ガイド』を参照してください。

- 14 Agilent OpenLab ECM XT Import Scheduler は、**OpenLab ECM Core** のライセンスで使用可能となります。（詳細については、*OpenLab* コントロールパネルのオンラインヘルプを参照してください。） Import Scheduler Empower アドオンをインストールした場合、追加のライセンスをインストールしてアドオンを有効にする必要があります。
- 15 インストールの完了後、以下の手順で Import Scheduler にアクセスします。
 - a サポートされている Web ブラウザを開きます。
 - b `http://<<import scheduler host name>>;port` を入力します。ここで `<<import scheduler host name>>` は、Import Scheduler がインストールされているサーバー名、`port` は、**ステップ 7** で指定したポート番号です。

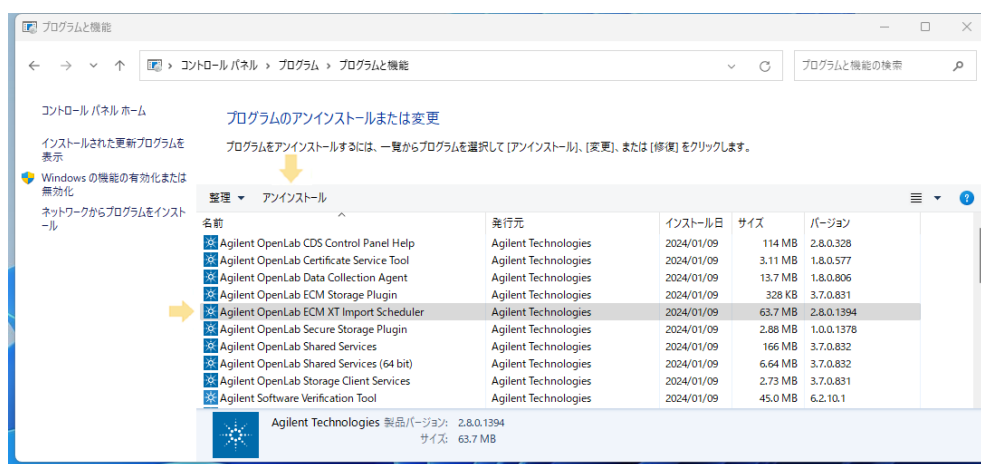
Import Scheduler タスクのアップグレード

Empower アドオンにより Import Scheduler をアップグレードしたら、アップグレードの前に作成した Empower タスクをすべて再登録する必要があります。タスクを再登録するには、タスクを開いて編集してから、タスクを保存します。一般タスクを再登録する必要はありません。

Import Scheduler のアンインストール

Import Scheduler をアンインストールした場合でも、データベース、ログファイル、およびバックアップは **C:\ProgramData\Agilent\OpenLab ECM XT Import Scheduler** に保持されます。Import Scheduler を同じコンピュータに再インストールする場合、インストーラが既存のデータベースを検出して使用します。再インストール時にデータベースを作成する場合は、手動でデータベースを削除するか、**OpenLab ECM XT Import Scheduler** フォルダー名を変更する必要があります。

- 1 Windows コントロールパネルから **【プログラムと機能】** を開きます。
- 2 **【Agilent OpenLab ECM XT Import Scheduler】** を選択し、**【アンインストール】** をクリックします。



営業およびサポートのお問い合わせ先

営業およびサポートのお問い合わせ先については、以下のウェブサイトを確認してください。

<https://www.chem-agilent.com/contents.php?id=1001827>

www.agilent.com

© Agilent Technologies, Inc. 2024

文書番号 D0035356ja

エディション 2024 年 1 月

